報告(1) 地域公共交通確保維持事業における補助申請について

<参考資料1を参照>

地域公共交通確保維持事業とは、国土交通省が路線バス等の地域公共交通の確保維持等を目的とした補助制度で、令和2年の地域公共交通の活性化及び再生に関する法律の一部改正に伴い、地域にとって当該住民の生活に必要な路線については、「地域公共交通計画」に位置付けることが必要となりました。約3年の経過措置を経て、令和7年度の予算事業（令和6年10月以降運行分）から適用されるものでございます。

本市における対象路線としては、地域間幹線系統補助対象路線とフィーダー系統補助対象路線があり、それぞれ3ページ及び4ページに記載しております。

上記路線への「地域公共交通計画」への位置付けにかかる当該計画の改訂については、令和6年度第1回交通会議（令和6年5月23日開催）において協議済みでございます。

当該計画への位置付けを根拠に、5ページに記載の「今後のスケジュール」に基づき、6月中に国に申請書類の提出を行う予定です。

なお、今回の交通会議において、下記の議題にご同意いただきましたら、速やかに国に申請し、国における審査、認定後、今年10月から令和7年9月までの1年間を補助対象期間として、この期間の運行にかかる欠損（運行経費から運賃収入等の収益を差し引いた額）の一部に対し、国の基準に基づき、補助金の交付を受けるものでございます。

そこで、国庫補助制度を活用するに際し、資料1及び資料2を添えて国土交通省に補助申請いたしたく、委員の皆さまにおきましては、下記の議題においてご同意をいただくものです。

<参考資料2について>

「地域公共交通計画」の改訂につきまして、前回の交通会議において意見があり、会長及び議長の権限において軽微な変更について修正をいたしましたので、併せて報告いたします。改訂箇所は、改訂部分の内容を抜粋した参考資料2をご覧ください。

議題(1) 富田林市地域公共交通確保維持改善計画の策定について

申請書類については、以下の資料をご参照ください。

資料1 富田林市地域公共交通確保維持改善計画（素案）[地域間幹線系統確保維持計画]

資料2 富田林市地域公共交通確保維持改善計画（素案）[フィーダー系統確保維持計画]

<資料1について>

地域公共交通確保維持事業（地域間幹線系統）の補助金を申請するにあたり、国土交通大臣宛てに提出する「富田林市地域公共交通確保維持改善計画（素案）[地域間幹線系統確保維持計画]」になります。

<資料2について>

地域公共交通確保維持事業（フィーダー系統）の補助金を申請するにあたり、国土交通大臣宛てに提出する「富田林市地域公共交通確保維持改善計画（素案）[フィーダー系統確保維持計画]」になります。

なお、資料1及び資料2について、今後、国土交通省の審査の過程において、改善計画の基本的な考えや方向性に影響のない範囲で、様式や表記の変更等を行う場合があります。

以上です。